

園長先生 あいさつ

認定こども園中沢白ゆり幼稚園・宮内白ゆり幼稚園、園長の長谷川達哉と申します。当園は昭和 49 年に創立し、地域の方々に支えていただきながら現在に至っております。

園長としてまず私がやるべきことは、子どもたちを全身で理解する、子どもたちと近い存在でいたいという思いから、自由遊び時間には共に遊んで汗を流し、子どもたちの名前と顔を叩き込むよう日々奮闘中であります。

昨今は学校生活や社会でのコミュニケーション能力が重要視されていますが、すぐに身に着くものではありません。幼少期から頻繁にご家庭でお子さまとコミュニケーションを取る機会をどれだけ設けているかが重要と考えます。例えば当園では規則正しい生活の見直しを目的とした「元気アップ週間」と称しご家庭で子どもたちと一緒に楽しみながら生活習慣を振り返り、親子のコミュニケーション時間を設ける取組みもその一つです。

当園の教育目標である「明るく元気に思いやりがある伸び伸びとした子どもに育てる」を継承しつつ、時代や「個」の発育にあった教育（スイミング、知能積み木遊び、鼓笛演奏、英語教育）を積極的に取り入れ、子どもたちが毎日楽しく通える園を目指していきたいと思います。

たくさん子どもそして保護者の方々と関わりながら、「喜び」そして「感動」を頂きました。その全てが私たちの大切な財産となり、感謝をこめて、地域のお父さん、お母さんと共に子どもの個性や特性を尊重し、こどもたちが「わくわく」する保育・教育を日々実践し、子育てにやさしい社会づくりの一翼を担ってまいります。

認定こども園 中沢白ゆり幼稚園
宮内白ゆり幼稚園
園長 長谷川 達哉

